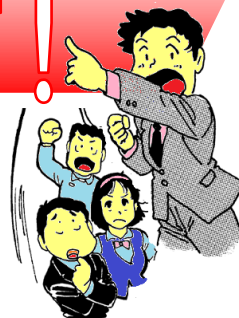




シリーズ・2018年末手当のたたかい③

第1四半期決算では過去最高！

JR東日本会社は、1年間を4つに分けた半期ごとに決算を公表しています。これを四半期決算といいます。今年度は既に第1四半期(4月1日～6月30日)が過ぎて、その決算が公表されています。この第1四半期決算においても会社業績が好調であることを見ることができます。



この間の第1四半期決算の推移状況はどうなっている？

科目	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
営業収益	4,766	5,012	5,051	5,134	5,187
(運輸収入)	4,199	4,415	4,446	4,519	4,561
営業利益	1,069	1,206	1,158	1,202	1,189
経常利益	1,059	1,153	1,098	1,197	1,167
四半期純利益	751	813	792	863	826
営業費	3,696	3,806	3,893	3,932	3,998
人件費	1,200	1,203	1,167	1,146	1,148

(単体決算／単位：億円)

毎年確実に利益を生み出しているJR東日本会社！

2018年度の第1四半期決算では、JR東日本単体では増収減益となりました。しかしながら、営業収益・運輸収入は7期連続の増収でかつ、第1四半期決算としては、過去最高の数字となっています。運輸収入においては、定期外収入が増加をしています。これは特に新幹線利用による収入が増えています。ゴールデンウィーク期における利用者増加や海外からのインバウンド利用も多くあったことによるものです。

JRが発足してから、毎年確実に大きな利益を生み出しているJR東日本会社を支えているのは、お客さまはもとより、そこで働く労働者の日々の安全・安定輸送の賜物であると言えます。

10月29日には、第2四半期決算発表予定！！

2018年度第1四半期決算を公表した際にJR東日本会社は、「今年度の通期の業績予想は変更しない」としています。このことから第2四半期も好調な業績であることが予想できます。

職場からの声とJR労働者の力の結集が満額獲得への第一歩！！